

磐越自動車道 束松トンネル工事

設 計 図 (5 / 6)

附 帯 工

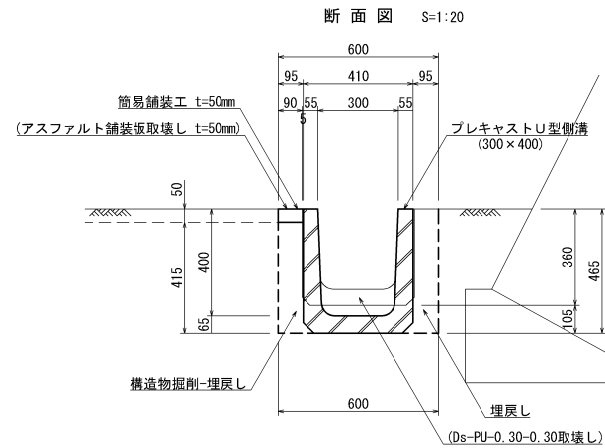
令和7年4月

東日本高速道路株式会社
東北支社会津若松管理事務所

目 次

[illegible]

Ds-PuL (S2) -0.30-0.40

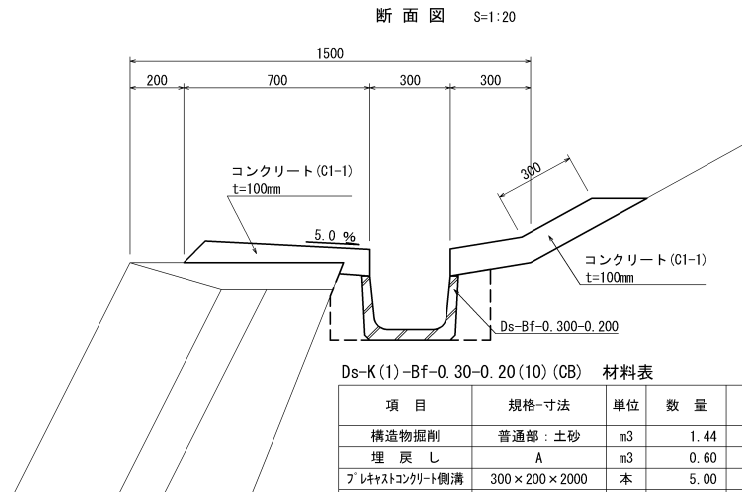


Ds-PuL (S2) -0.30-0.40 材料表

10.0m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部：土砂	m ³	1.25	
埋戻し	A	m ³	0.66	
プレキャストコンクリート側溝	300×400×2000	本	5.00	T-25縦断用
簡易舗装工	t=50	m ²	0.65	再生密粒As(20)

Ds-K(1)-Bf-0.30-0.20(10)(CB)



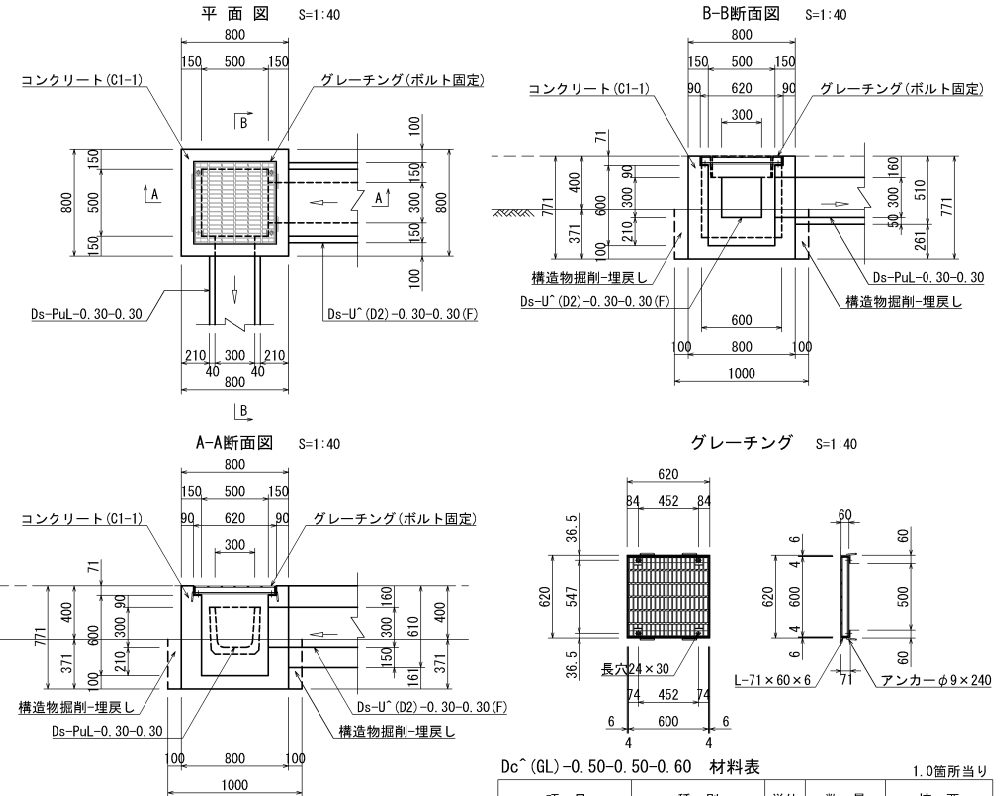
Ds-K(1)-Bf-0.30-0.20(10)(CB) 材料表

10.0m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部：土砂	m ³	1.44	
埋戻し	A	m ³	0.60	
プレキャストコンクリート側溝	300×200×2000	本	5.00	JIS A 5372
コンクリート	C1-1	m ³	1.17	t=100mm
型わく	D	m ²	2.00	

Dc^(GL)-0.50-0.50-0.60

U型側溝集水ます

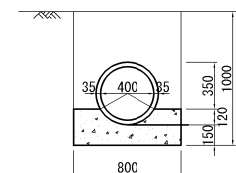


Dc^(GL)-0.50-0.50-0.60 材料表

1.0箇所当り

項目	種別	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部：土砂	m ³	0.37	
埋戻し	A	m ³	0.13	
コンクリート	C1-1	m ³	0.30	
型わく	D	m ²	1.83	
グレーチング	T-25,普通目	枚	1.00	ボルト固定

P(H)-2-φD(Sd-A)(S) S=1:40



P(H)-2-φ0.40(Sd-A)(S) 材料表

10.0m当り

項目	種別	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部：土砂	m ³	8.00	
埋戻し	A	m ³	4.45	
残土		m ³	3.55	
遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管2種	本	4.1	
コンクリート	C2-1	m ³	1.82	

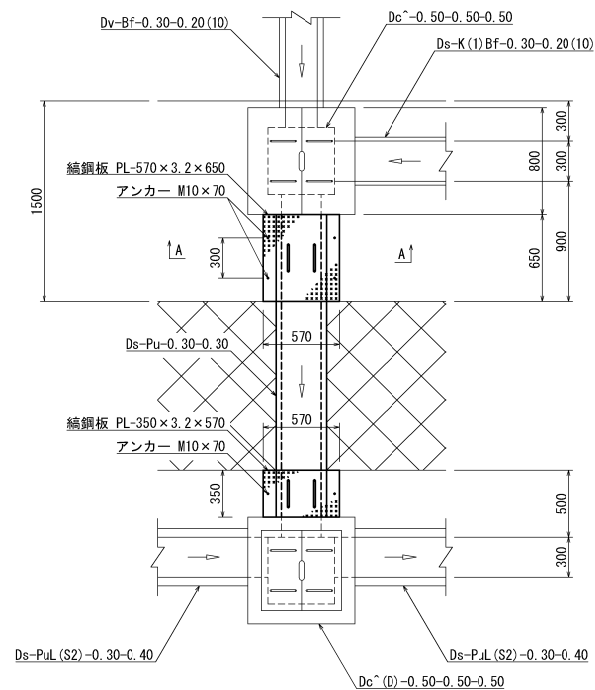
磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	用排水構造物工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事業名	会津若松管理事務所		

用排水構造物工詳細図(2)

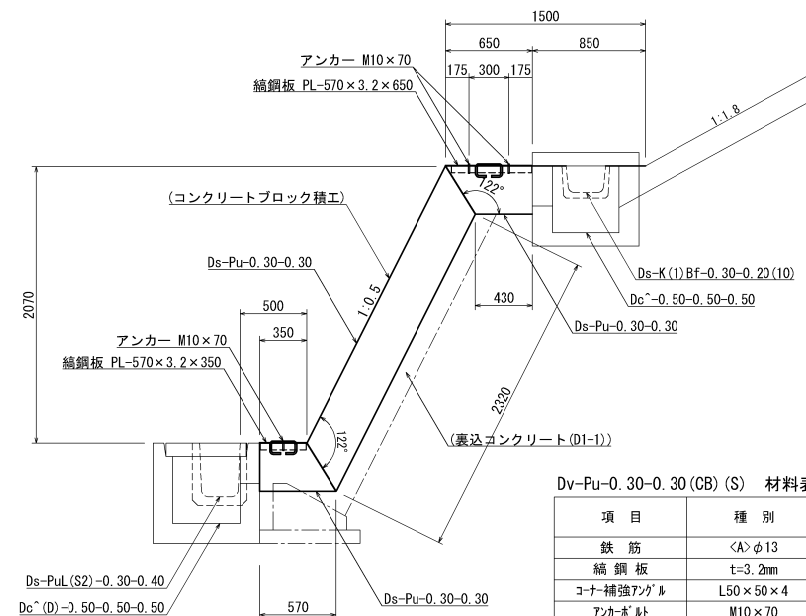
Dv-Pu-0.30-0.30(CB)(S)

コンクリートブロック積部縦溝

平面図 S=1:40



断面図 S=1:40

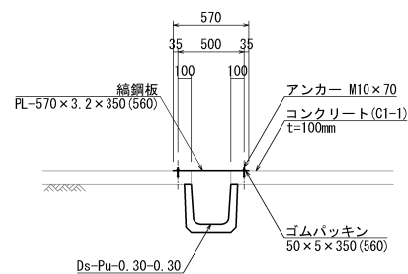


Dv-Pu-0.30-0.30(CB)(S) 材料表

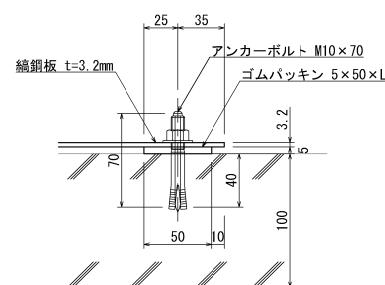
3.5m当り

項目	種別	単位	数量	摘要
鉄筋	<A>φ13	kg	1.75	つり金具
縹鋼板	t=3.2mm	kg	15.29	垂鉛めっき
コーナー補強アングル	L50×50×4	kg	6.00	
アンカボルト	M10×70	本	6.00	
ゴムパッキン	5×50	m	1.00	
プラスチック側溝	300×300×600	本	5.83	再利用

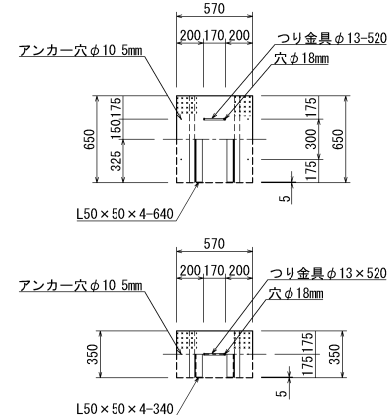
A-A断面図 S=1:40



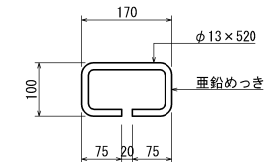
アンカー詳細図 S=1:4



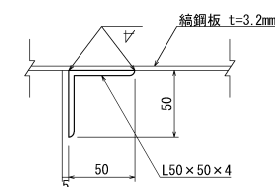
縹鋼板ふた S=1:40



つり金具 S=1:10



コーナー補強アングル S=1:4



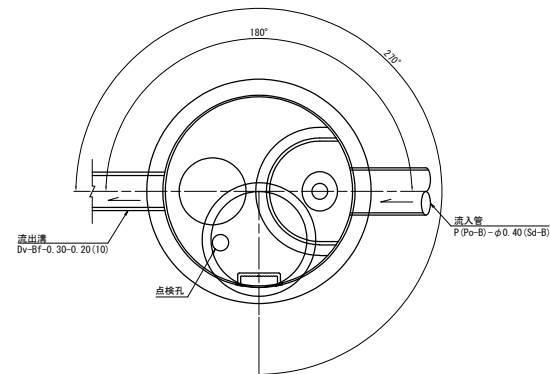
磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	用排水構造物工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事業名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

用排水構造物工詳細図(3)

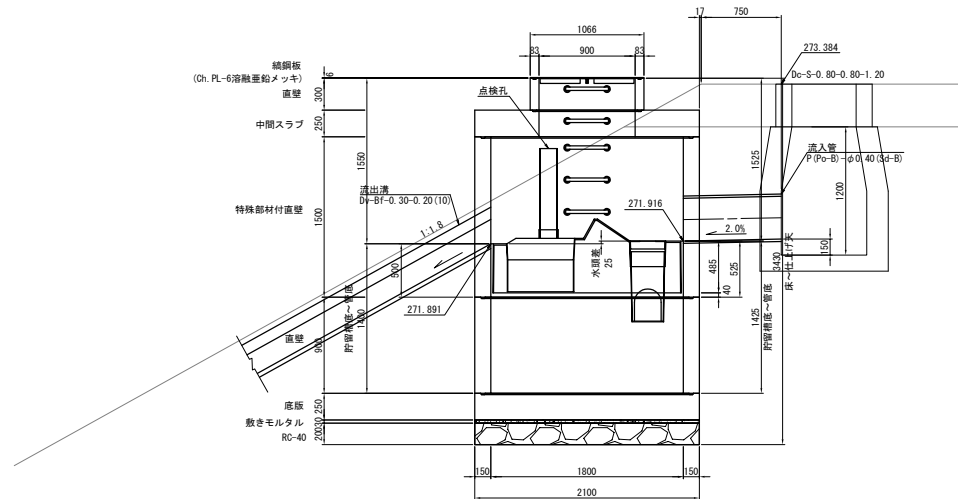
Dco (Sp) (E) - $\phi 1.80$

下り線 STA. 643+75.3

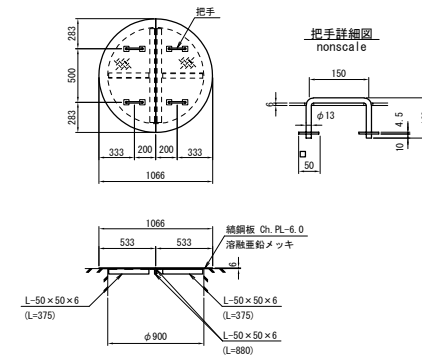
平面図



断面図



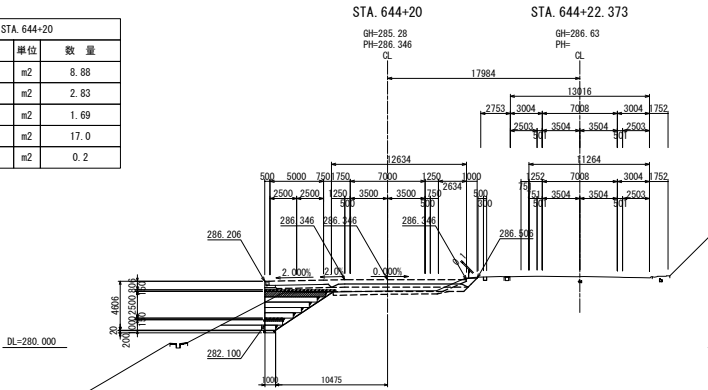
蓋部詳細図



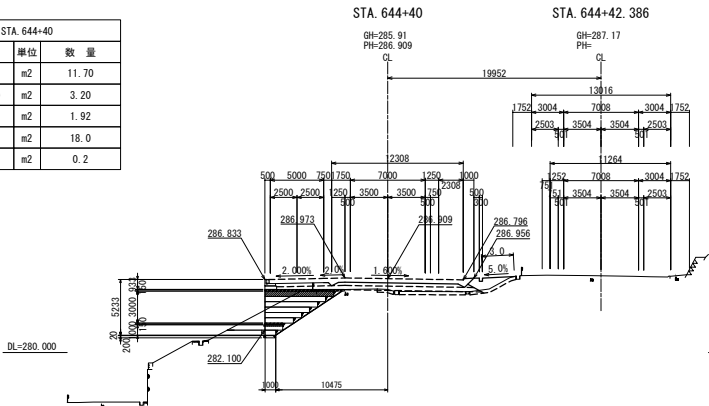
材料表 (下り線 STA. 643+75.3)					1箇所当り	
名称	種別	規格・寸法	単位	数量	参考重量(kg)	備考
蓋	鋳鋼板	$\phi 900$ 用, t=6	組	1	54.8	溶融亜鉛メッキ HDZT77
躯体	直壁	$\phi 900$, h=300	個	1	189	
	中間スラブ	$\phi 900/1800$, h=250	個	1	1767	
	特殊部材付直壁	$\phi 1800$, h=1500	個	1	3475	FRP製デバイス付
	直壁	$\phi 1800$, h=900	個	1	2026	
	底板	$\phi 2100$, h=250	個	1	2165	
	穿孔	P(Po-B)- $\phi 0.40$ (Sd-B) 用 Dv-Bf-0.30-0.20 (10) 用	箇所	1		
敷きモルタル		1:3	m ³	0.10		
基礎		RC-40	m ³	0.69		

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	用排水構造物工詳細図(3)		
縮 尺	1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

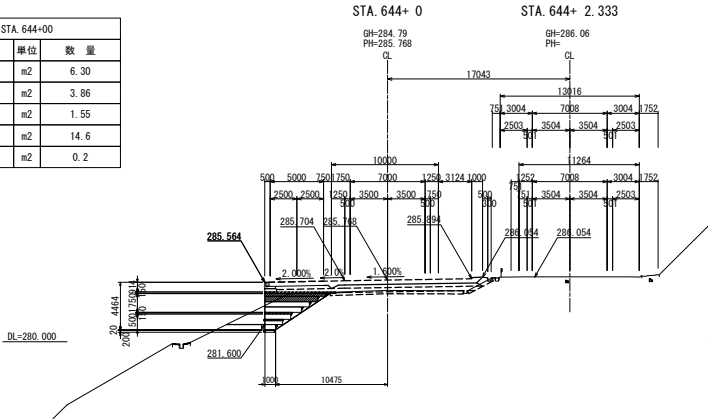
STA. 644+20		
項目	単位	数量
EPS (D-20)	m2	8.88
EPS (DX-24H)	m2	2.83
裏込砕石	m2	1.69
構造部掘削	m2	17.0
埋戻し	m2	0.2



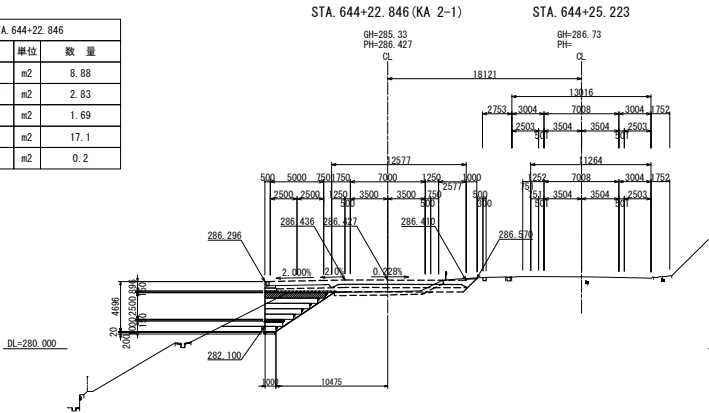
STA. 644+40		
項目	単位	数量
EPS (D-20)	m2	11.70
EPS (DX-24H)	m2	3.20
裏込砕石	m2	1.92
構造部掘削	m2	18.0
埋戻し	m2	0.2



STA. 644+00		
項目	単位	数量
EPS (D-20)	m2	6.30
EPS (DX-24H)	m2	3.86
裏込砕石	m2	1.55
構造部掘削	m2	14.6
埋戻し	m2	0.2



STA. 644+22.846		
項目	単位	数量
EPS (D-20)	m2	8.88
EPS (DX-24H)	m2	2.83
裏込砕石	m2	1.69
構造部掘削	m2	17.1
埋戻し	m2	0.2



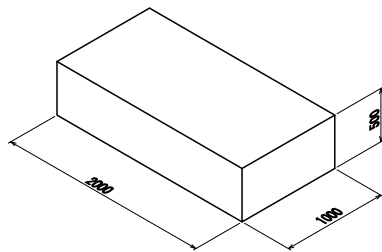
磐越自動車道 東松トンネル工事		
図面の種類	軽量盛土工 横断図	
縮尺	1:500	図面番号 /
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所	

軽量盛土工 詳細図(1)

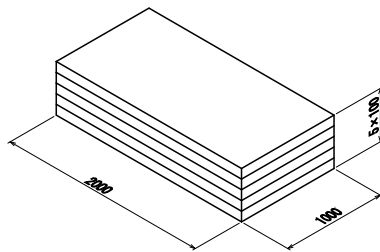
EPSブロック詳細図 S=1:50

緊結金具詳細図 S=1:62.5

型内発泡法 EPSブロック



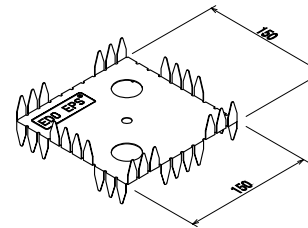
押出发泡法 EPSブロック



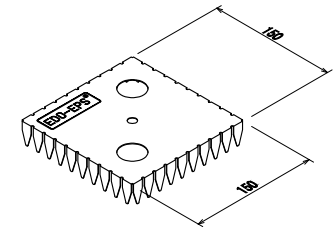
EPSブロック物性表

項 目	単 位	EPSブロック種別		試験方法
		型内発泡法	押出发泡法	
		D-20	DX-24H	
単位体積重量	kN/m ³	+0.020 -0.010	+0.030 -0.010	JIS K 7222
圧 縮 強 度	kN/m ²	100以上	200以上	降伏ひずみ時もしくは 10%ひずみ時
許容圧縮応力度	kN/m ²	50	100	圧縮弾性領域
弾 性 係 数	kN/m ²	5000	10000	
・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）の規格認定材料と同等品以上を使用する				

両 爪 型



片 爪 型



材料物性表

種 類	記 号	めっき付着量			引張試験値	
		両面等圧めっきの最小付着量（両面の合計 g/m ² ）			降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²
		記 号	3点平均付着量	1点最小付着量		
構造用	SGLC400 相当	AZ150	150	130	295以上	400以上

・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する

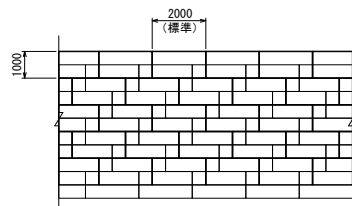
緊結金具の設置数

条 件	ブロックサイズ	個 数	摘 要
1m ² あたり	—	2.30	
1m ³ あたり	2.0m×1.0m×0.5m	4.60	

- ・緊結金具の個数は、ロス分を含んだ数量とする。
- ・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する事。

EPSブロック配置の参考例 S=1:200

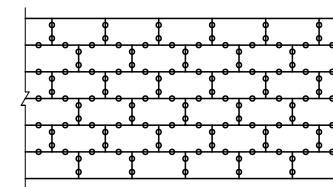
平 面 図



- : 上層ステージ
□ : 下層ステージ

緊結金具の設置例 S=1:200

平 面 図



（レベル2地震動対応時の配置例）

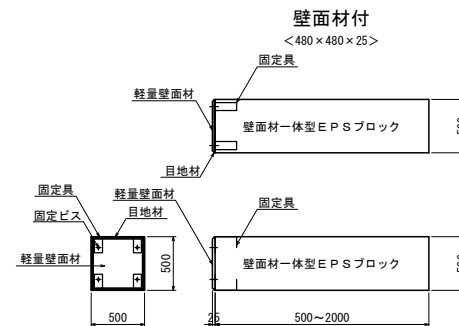
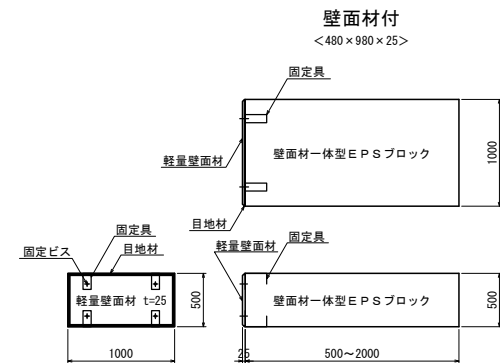
- 緊結金具

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	軽量盛土工 詳細図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

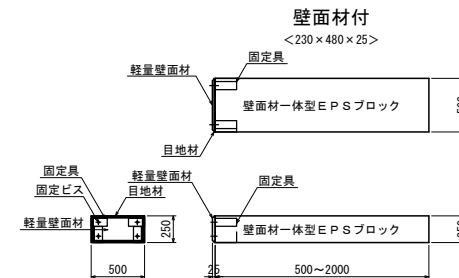
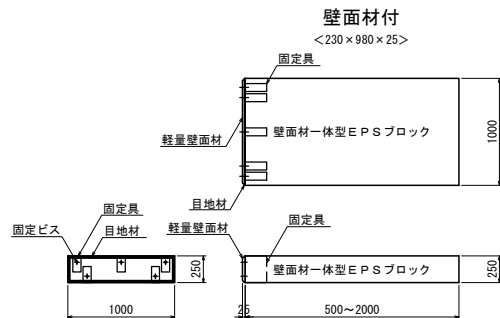
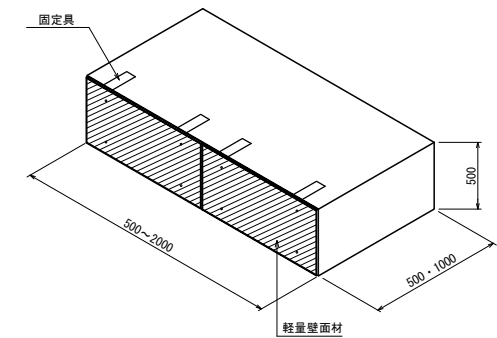
軽量盛土工 詳細図(2)

壁面材詳細図

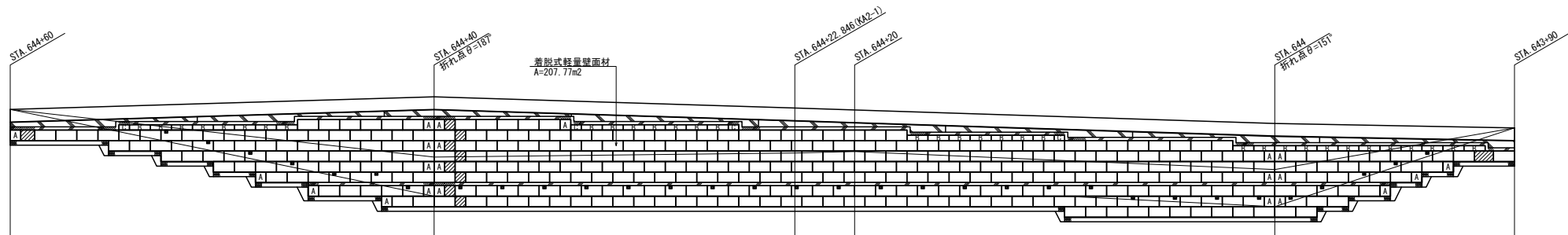
EPSブロック基本形状寸法図 S=1:50



壁面材付EPSブロック基本形状俯瞰図 S=1:50



壁面材展開図 S=1:200



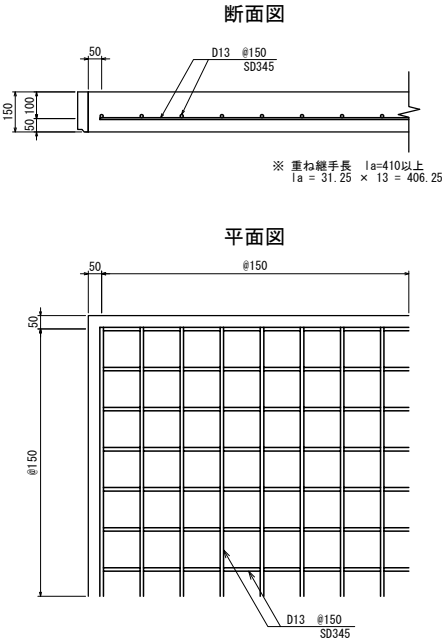
壁面材 全体材料表

名 称	形状寸法	単位	数量	摘 要
着脱式軽量壁面材 無印	500 × 1000 × 25 (mm)	枚	391	
着脱式軽量壁面材 A	500 × 500 × 25 (mm)	枚	22	
着脱式軽量壁面材 B	250 × 1000 × 25 (mm)	枚	34	
着脱式軽量壁面材 C	250 × 500 × 25 (mm)	枚	4	

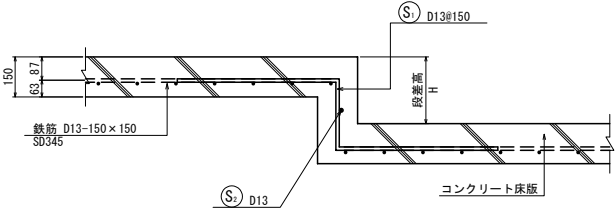
※ 斜線部の壁面材は、現場にて延長調整加工。

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	軽量盛土工 詳細図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

コンクリート床版詳細図 S=1:20



コンクリート床版段差部 詳細図 S=1:20



段差部鉄筋加工表 (段差H=250) 段差奥行き延長10.0m当り

形式 1

形式 2

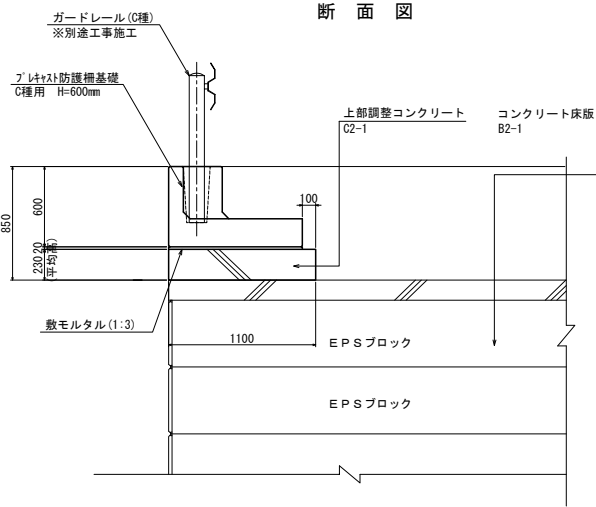
種別	形式	径	本数 (本)	長さ (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)
S1	1	D13	67	1450	250	600	600	
S2	2	D13	1	10000	10000			

段差部鉄筋質量表

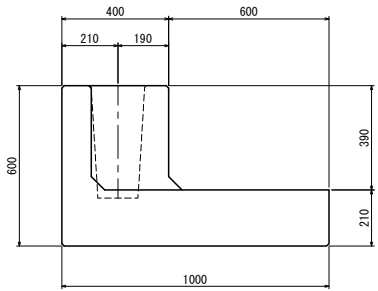
種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S1	D13	1450	67	0.995	1.443	96.681	
S2	D13	10000	1	0.995	9.950	9.950	

総質量 D13 106.631 kg

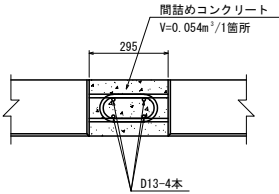
防護柵基礎工 C種(H=0.6m) 詳細図 S=1:40
(プレキャスト防護柵基礎+上部調整コンクリート)



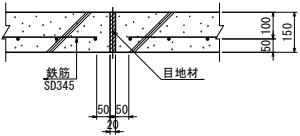
プレキャスト防護柵基礎 C種詳細図 S=1:20



接合部詳細図



伸縮目地詳細図 S=1:20



プレキャスト防護柵基礎 材料表 (10m当り)

名 称	規 格	数 量
プレキャスト防護柵基礎	H=600	5.0 個
敷モルタル	1:3	0.200 m ³
間詰めコンクリート	C2-1	0.270 m ³
間詰めコンクリート型枠	D	0.315 m ²
接合部 配力筋	SD345 D13 L=750	14.925 kg

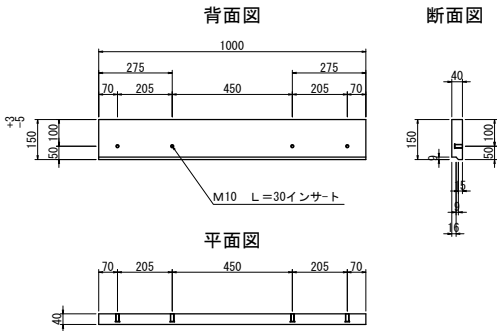
参考質量 1.160 kg
製品有効長 2.000 m

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	軽量盛土工 詳細図(4)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

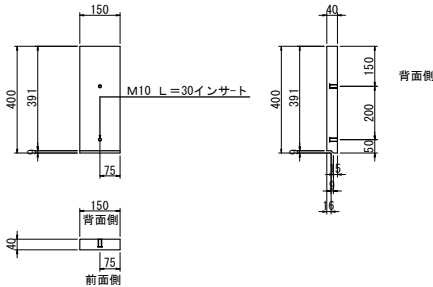
床版用残存型枠取付詳細図 S=1:20



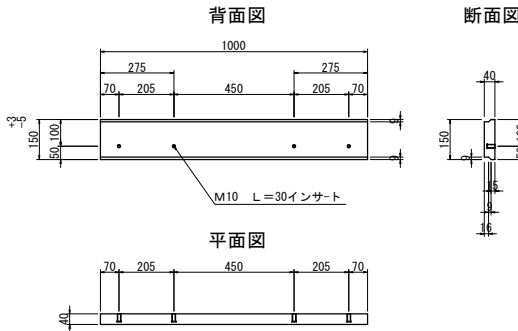
軽量残存型枠 S 1 <基本>



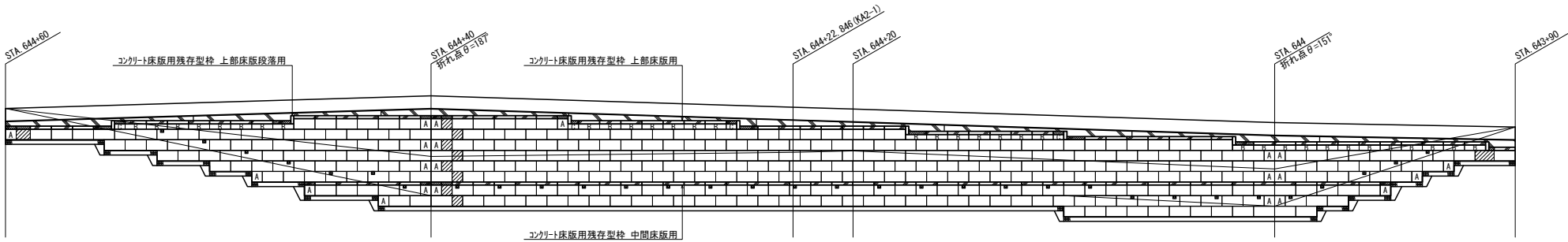
軽量残存型枠 S 2 <段落>



軽量残存型枠 S 5 <基本>



コンクリート床版用残存型枠展開図 S=1:100

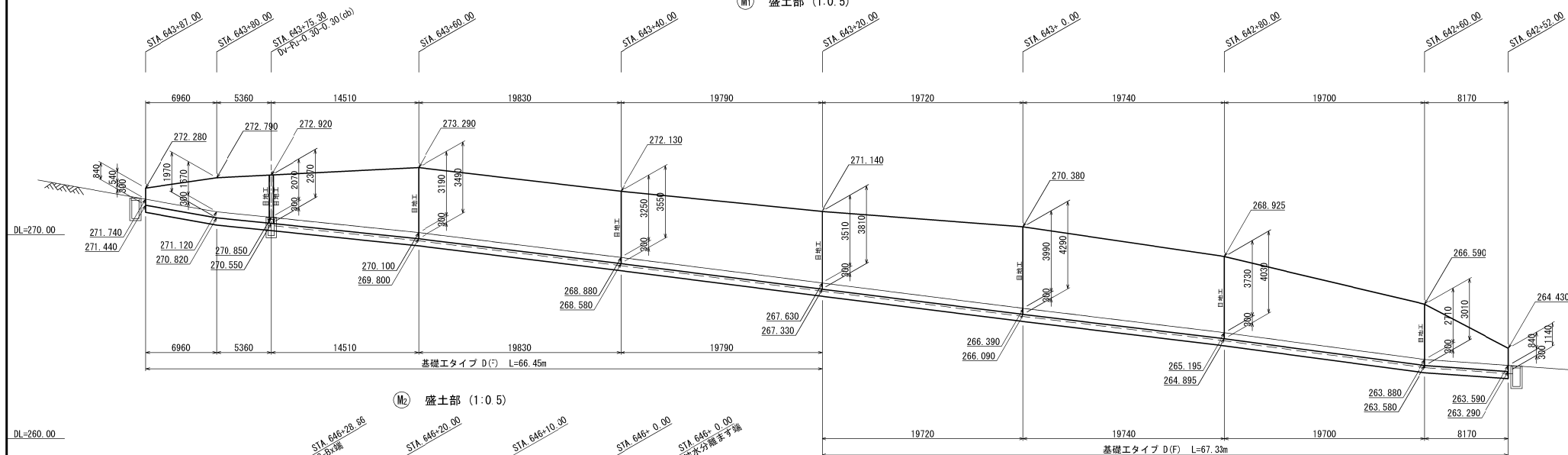


コンクリート床版用残存型枠 全体材料表

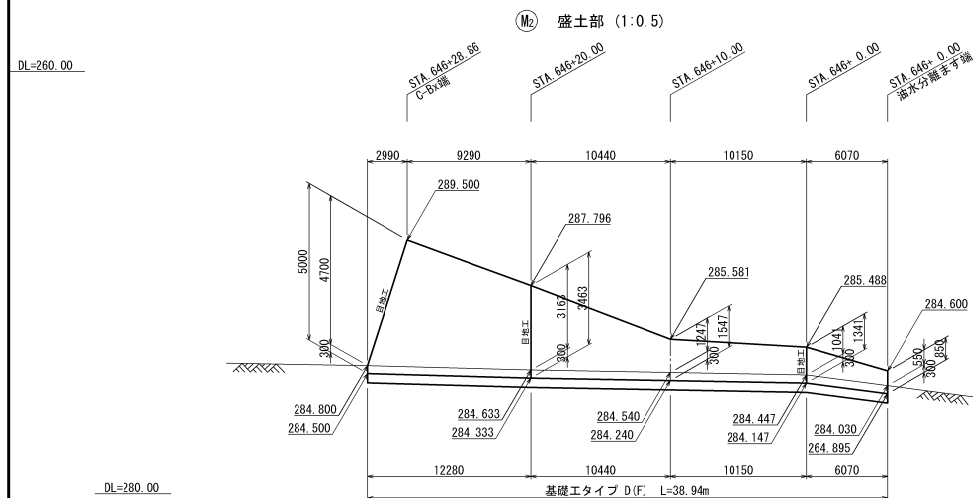
名 称	形状寸法	単位	数量	摘 要
上部床版用	150 × 1000 × 40 (mm)	枚	77	S1
上部床版段落用	400 × 150 × 40 (mm)	枚	8	S2
中間床版用	150 × 1000 × 40 (mm)	枚	54	S5

※ 斜線部の残存型枠は、現場にて延長調整加工。

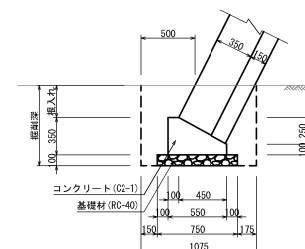
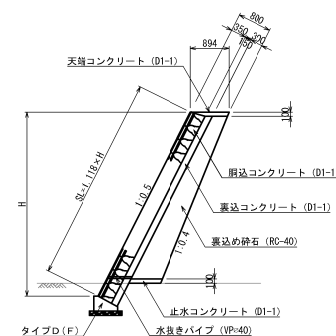
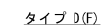
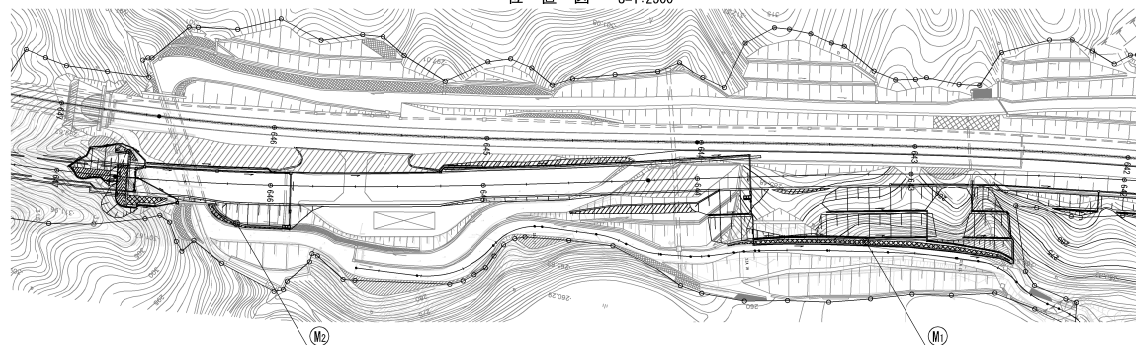
磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	軽量盛土工 詳細図(5)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		



コンクリート基礎工詳細図 S=1:20



位置图 S=1:2500



10m当り

項目	種 別	単位	数 量	摘 要
			タイプ D(F)	
構造用鋳鋼	普通部	m3	8.06	
埋 戻 し	B	m3	3.59	
基 礎 材	RC-40	m3	0.75	
コンクリート	G2-1	m3	1.36	
型 わ く	D	m2	4.50	

コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み(練)控35cmB 数量表

項 目	単位	数 量				摘 要
		M1	M2		計	
コンクリートブロック工	コンクリートブロック積み(縦) 控35cmφ	m2	507.5	104.1	611.6	溝面91°
裏込め砕石		m3	190.1	32.4	222.5	RC-40
基礎工	コンクリート基礎工 D (F)	m	133.8	38.9	172.7	

コンクリート7' ロック積み(練) 控35cmB 材料表

種 別	規格・寸法	単位	数 量			換 算
			M1	M2	計	
アロワ堅直板	(繰)35cm	m2	507.5	104.1	611.6	
D1-1	m3	9.4	2.5		11.9	
蔦込コンクリート	D1-1	m3	96.6	19.8	116.4	
蔦込コンクリート	D1-1	m3	76.3	15.6	91.9	
止水コンクリート	D1-1	m3	8.6	2.1	10.7	
合 計	D1-1	m3	190.9	40.0	230.9	
水気室パイプ	VPφ40	m	115.5	22.5	138.0	
目 地 材	t=20mm	m2	30.1	11.0	41.1	

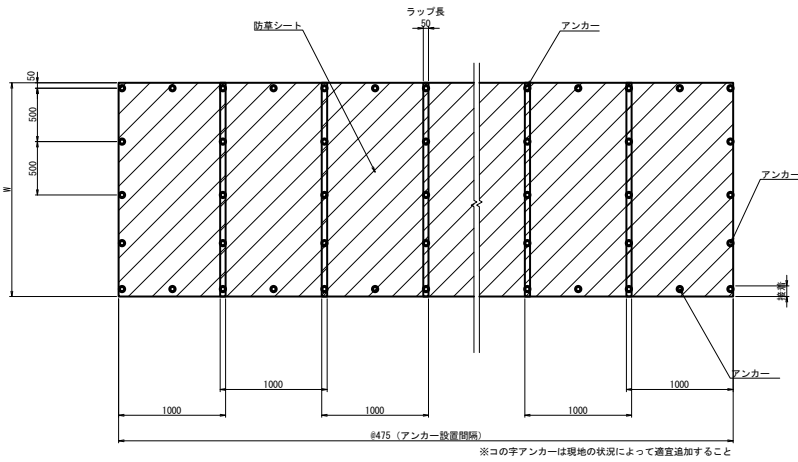
悠哉自動車道

東松トンネル工

コンクリートブロッック積工詳細図

縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタン		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

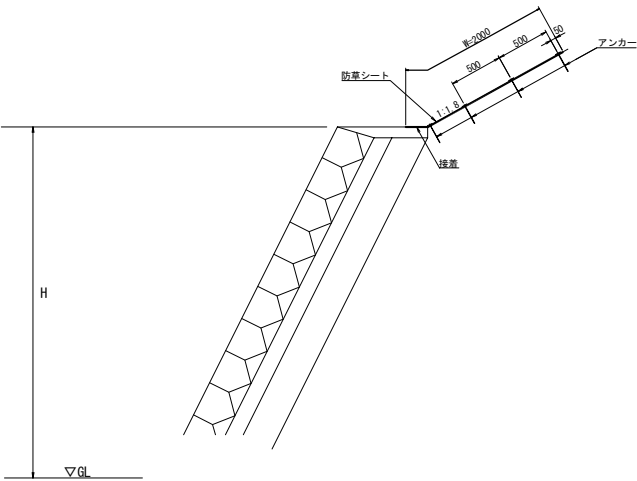
平面図



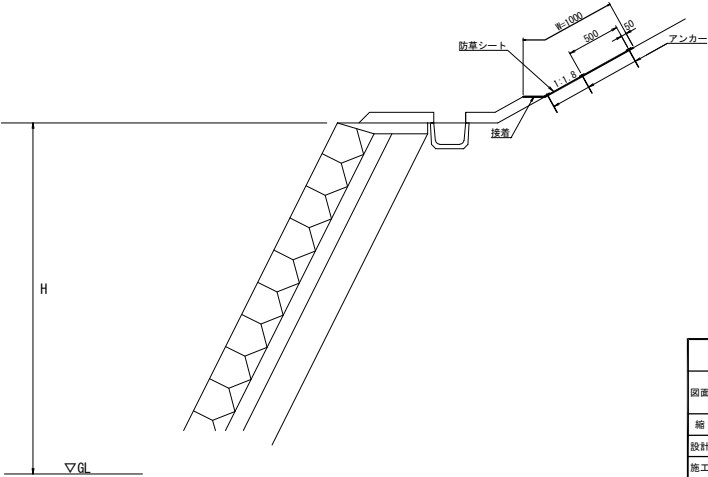
※コの字アンカーは現地の状況によって適宜追加すること

断面図

ブロック積 H<3.0m



ブロック積 H≥3.0m

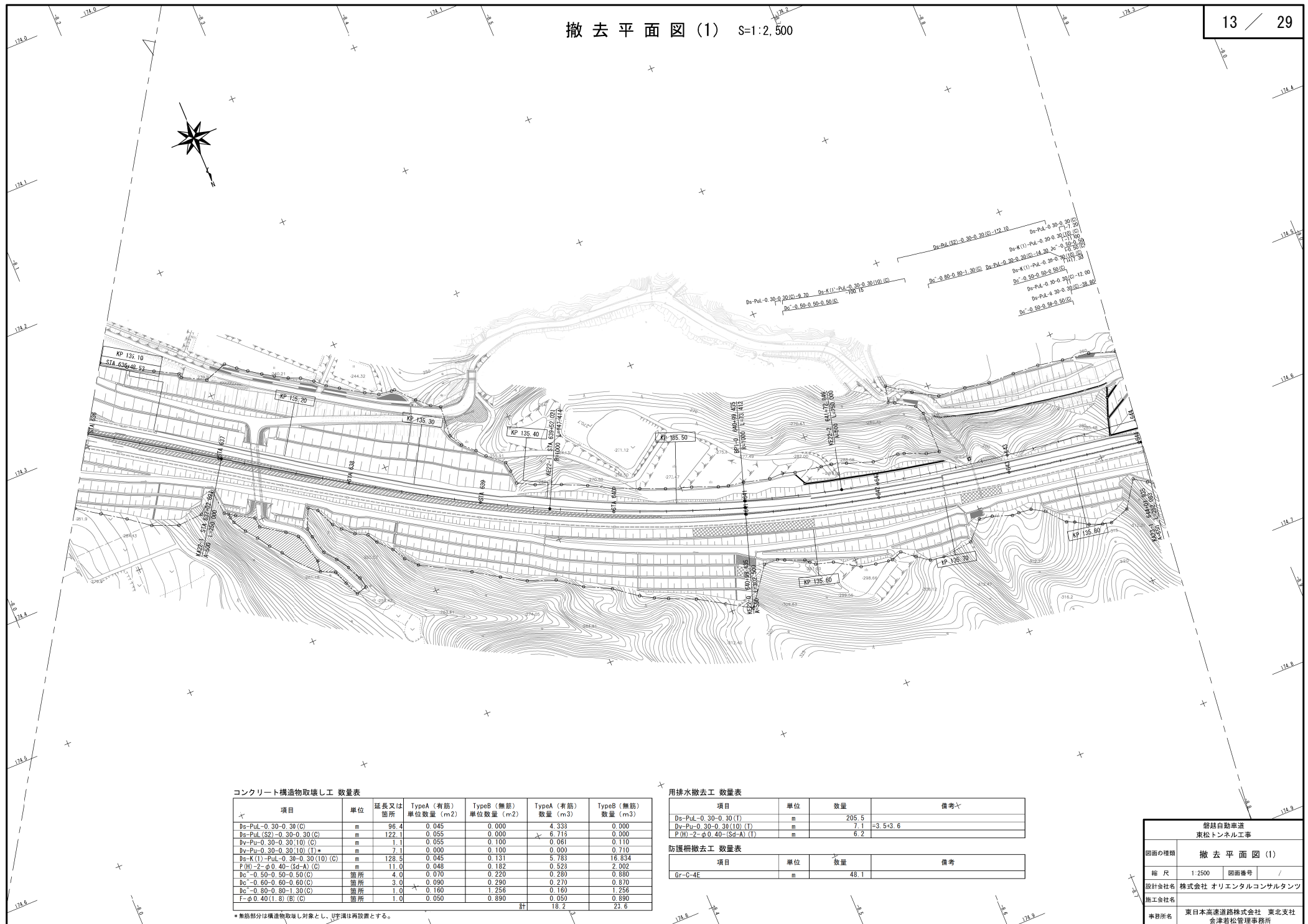


材料表

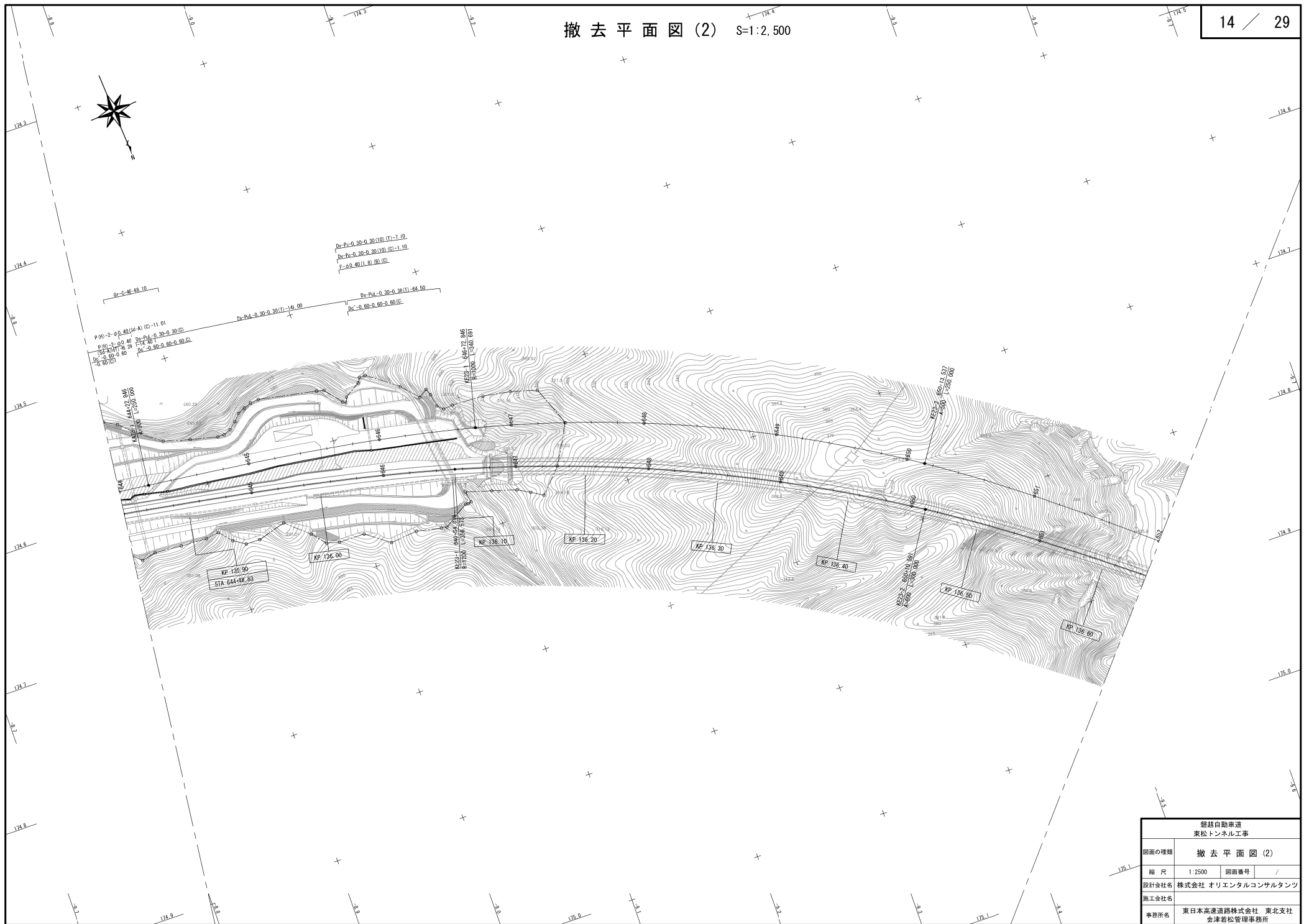
材 料 名		規格・寸法	単位	数 量	摘 要
防草シート	材質	不織布系緑色シート（厚さ4mm）	m2	210.0	
	引張強度	600×900N/5cm			
	透光率	99%			
アンカー			本	740	メーカー指定による
ワッシャー			枚	740	メーカー指定による

※施工幅2.0mの場合

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	防草シート工 詳細図		
縮 尺	1:50	図面番号	／
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会 津 若 松 管 理 事 務 所		

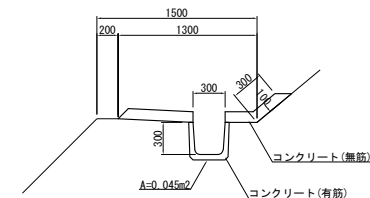


撤去平面図 (2) S=1:2,500



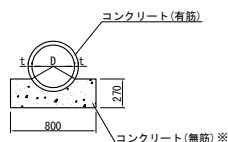
鈴越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	撤去平面図 (2)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

Ds-K(1)-PUL-0.30-0.30(10) 縮尺 1:25



数 量 表				10m当り
項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
コンクリート構造物 取壊し工	TypeA	m3	0.45	有 筋
	TypeB	m3	1.31	無 筋

P(H)-2- ϕ D(Sd-B) 縮尺 1:25

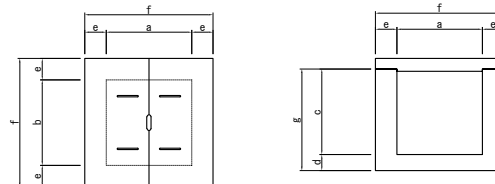


項 目	D	t
P(H)-2- ϕ 0.40(Sd-B)	400	35

数 量 表			10m当り	
項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
コンクリート構造物 取壊し工	TypeA	m3	0.48	有 筋
	TypeB	m3	1.82	無 筋

注) 用排水撤去工のうち、末尾(T)については、※印のみを取り壊すものとする

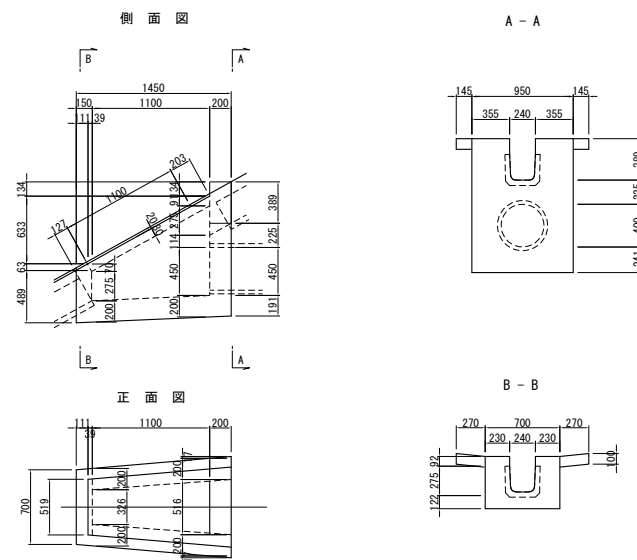
Dc⁻a-b-c 縮尺 1 : 25



项 目	a	b	c	d	e	f	g
Dc ⁻ -0.50-0.50-0.50	500	500	500	100	150	800	600
Dc ⁻ -0.60-0.60-0.60	600	600	600	100	150	900	700
Dc ⁻ -0.80-0.80-1.30	800	800	1300	200	200	1200	1500

項 目	単位	コンクリート構造物取壊し工		適 用
		TypeA	TypeB	
Dc ⁻ 0.50-0.50-0.50	m ³	0.07	0.22	標準図集より
Dc ⁻ 0.60-0.60-0.60	m ³	0.09	0.29	標準図集より
Dc ⁻ 0.80-0.80-1.30	m ³	0.16	1.33	

F- ϕ 0.40 (1.8) 縮尺 1:25



項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
コンクリート構造物	TypeA	m3	0.05	ふた
取壊し工	TypeB	m3	0.89	シーリング含む

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	撤去工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

項 目	規格・寸法	単 位	数 量	摘 要
用排水撤去	PuL-0.30-0.30	m	10.0	
掘削	土砂、人力掘削	m ³	0.59	
埋戻し	土砂、人力掘削	m ³	0.59	

Figure 1 is a cross-sectional diagram of a road surface. It shows a central gutter with a width of 300 units. On either side of the gutter, there are side slopes, each with a width of 500 units. The diagram is labeled "取捨し対象" (Target for selection) on both sides, indicating the areas of interest for the study.

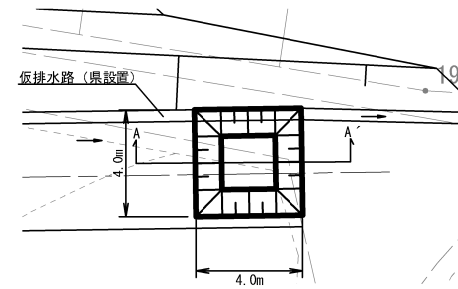
材 料 表				10m当り
項 目	規格・寸法	単 位	数 量	摘 要
用掃水撤去	Pu-0.30-0.30	m	10.0	
掘削	土砂、人力掘削	m ³	0.76	
埋戻し	土砂、人力掘削	m ³	0.76	

10m当り			
項 目	規格・寸法	単 位	数 量
用排水撤去	P(H)-2-φ0.40	m	10.0
掘削	土砂、人力掘削	m ³	4.45
埋戻し	土砂、人力掘削	m ³	5.34

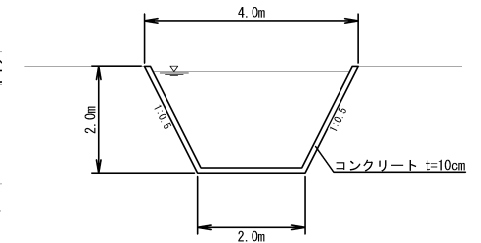
磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	撤 去 工 詳 細 図 (2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 金津 若 松 管 理 事 務 所		

S=1:2000

沈砂池拡大図 S=1:200



A-A' S=1:100



材料表 (盛土付帯工 沈砂池設置工)

1箇所当り

項目	規格	単位	数量
構造物掘削	土砂	m ³	18.7
コンクリート	D1-1 t=100	m ³	3.1

別舟渡線 L=880.0m

吸着層工 A 6,242.9m²
敷砂工 5,611.9m²

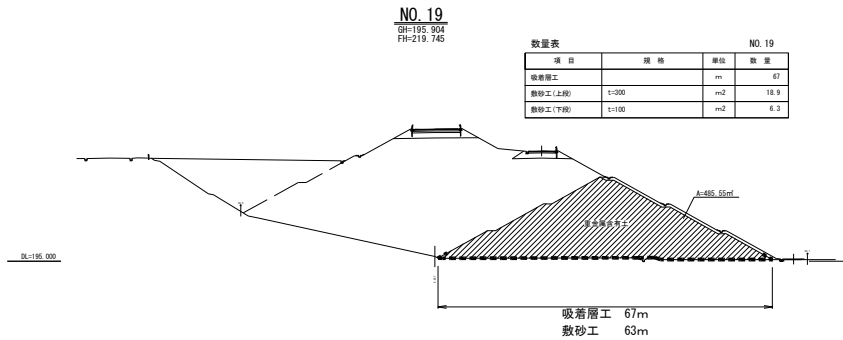
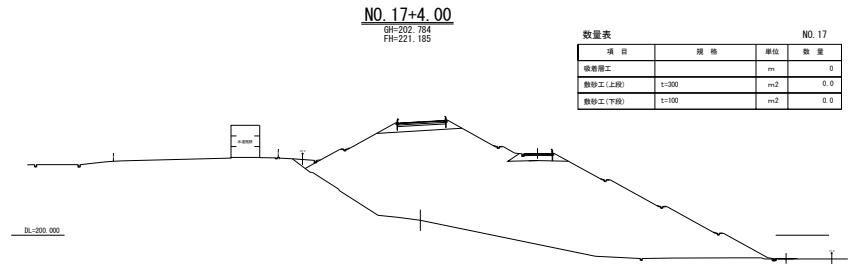
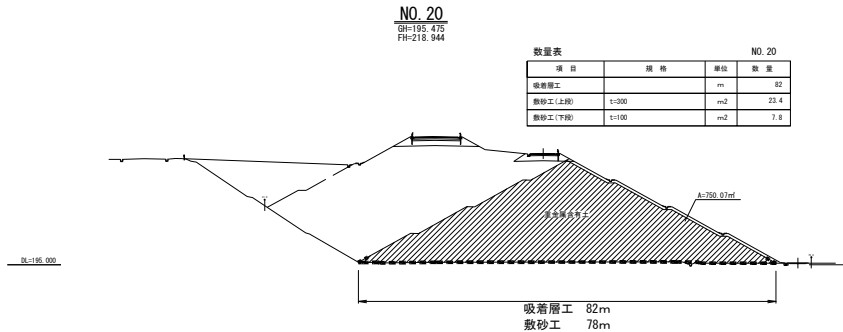
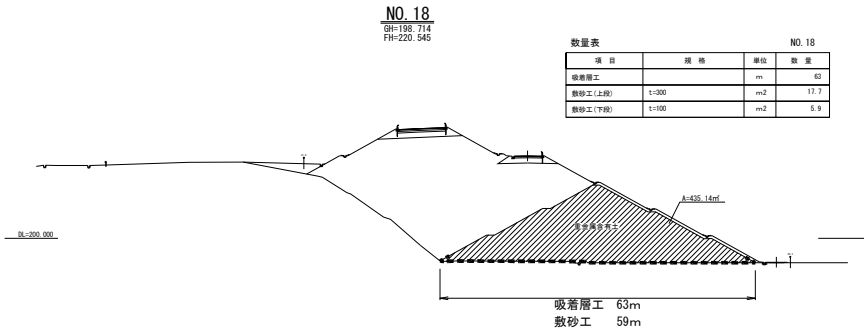
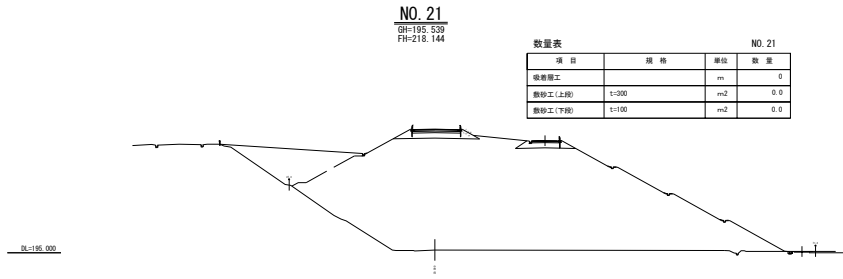
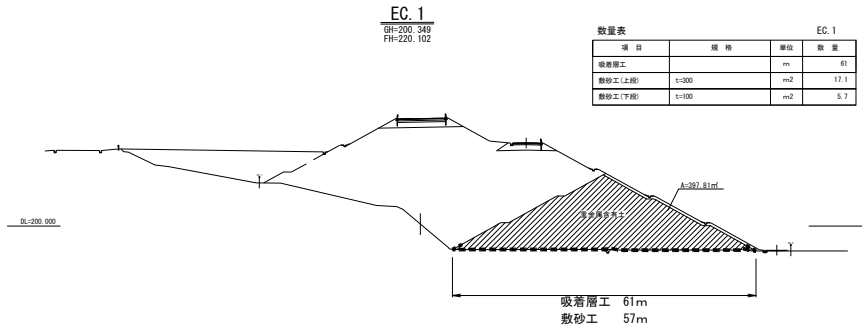
数量表

項目	規格	単位	数量	備考
盛土付帯工	吸着層工 A	m ²	6,242.9	A=2×315.5+5,611.9=6,242.9
盛土付帯工	敷砂工	t=300 m ³	1,683.6	上段、V=5,611.9×0.3=1,683.6
盛土付帯工	敷砂工	t=100 m ³	561.2	下段、V=5,611.9×0.1=561.2
盛土付帯工	沈砂池	箇所	1.0	

※1 敷砂工の面積は、CAD図による。

※2 吸着層工 A の面積は、2m (吸着シート折り返し長) に各辺の和 (CAD計測) を乗じたものを敷砂工の面積に加えて算出する。

磐城自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	盛土付帯工図 (1)		
縮尺	1:2000	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事業者名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		



※基礎面の整地は福島県が実施する
※各断面の盛土数量は参考値とする

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	盛土付帯工図 (2)		
縮尺	1:1000	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事業者名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

NO. 24
GH=204.748
FH=215.742

数量表		NO. 24	
項目	規格	単位	数量
盛着層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m ²	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m ²	0.0

RL=195.000

NO. 27
GH=209.769
FH=213.341

数量表		NO. 27	
項目	規格	単位	数量
盛着層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m ²	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m ²	0.0

RL=200.000

NO. 23
GH=199.119
FH=216.543

数量表		NO. 23	
項目	規格	単位	数量
盛着層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m ²	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m ²	0.0

RL=195.000

NO. 26
GH=205.013
FH=214.141

数量表		NO. 26	
項目	規格	単位	数量
盛着層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m ²	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m ²	0.0

RL=200.000

NO. 22
GH=195.315
FH=217.343

数量表		NO. 22	
項目	規格	単位	数量
盛着層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m ²	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m ²	0.0

RL=195.000

NO. 25
GH=205.470
FH=214.942

数量表		NO. 25	
項目	規格	単位	数量
盛着層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m ²	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m ²	0.0

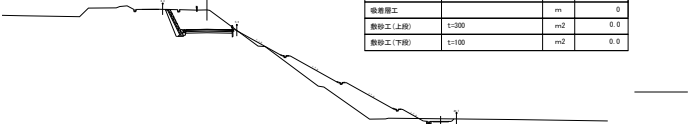
RL=195.000

※基盤面の整地は福島県が実施する

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	盛土付帯工図 (3)		
縮尺	1:1000	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事業者名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

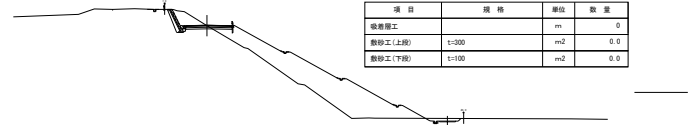
NO. 29
BH-215.382
FH-211.740

数量表		NO. 29	
項 目	規 格	単位	数 量
盛土層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m2	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m2	0.0



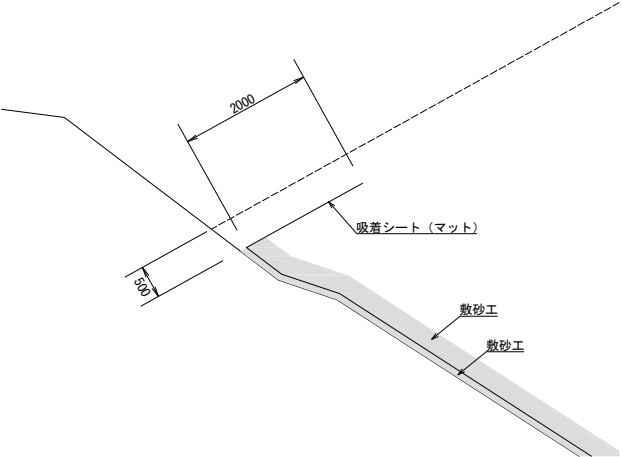
NO. 28
BH-212.485
FH-212.540

数量表		NO. 28	
項 目	規 格	単位	数 量
盛土層工		m	0
敷砂工(上段)	t=300	m2	0.0
敷砂工(下段)	t=100	m2	0.0



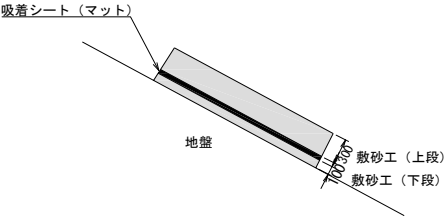
※基盤面の整地は福島県が実施する

端部詳細図（上部）

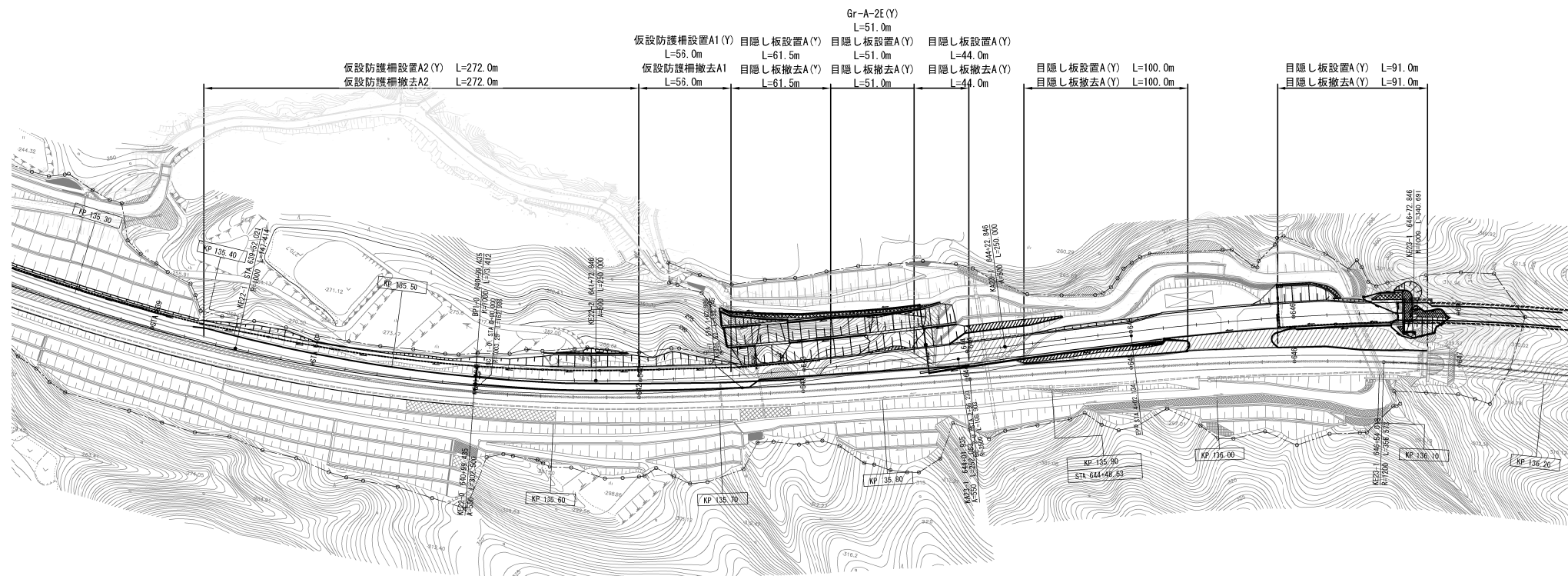


※吸着シート（マット）の端部については、基本、のり面に沿って2m折り返して設置する

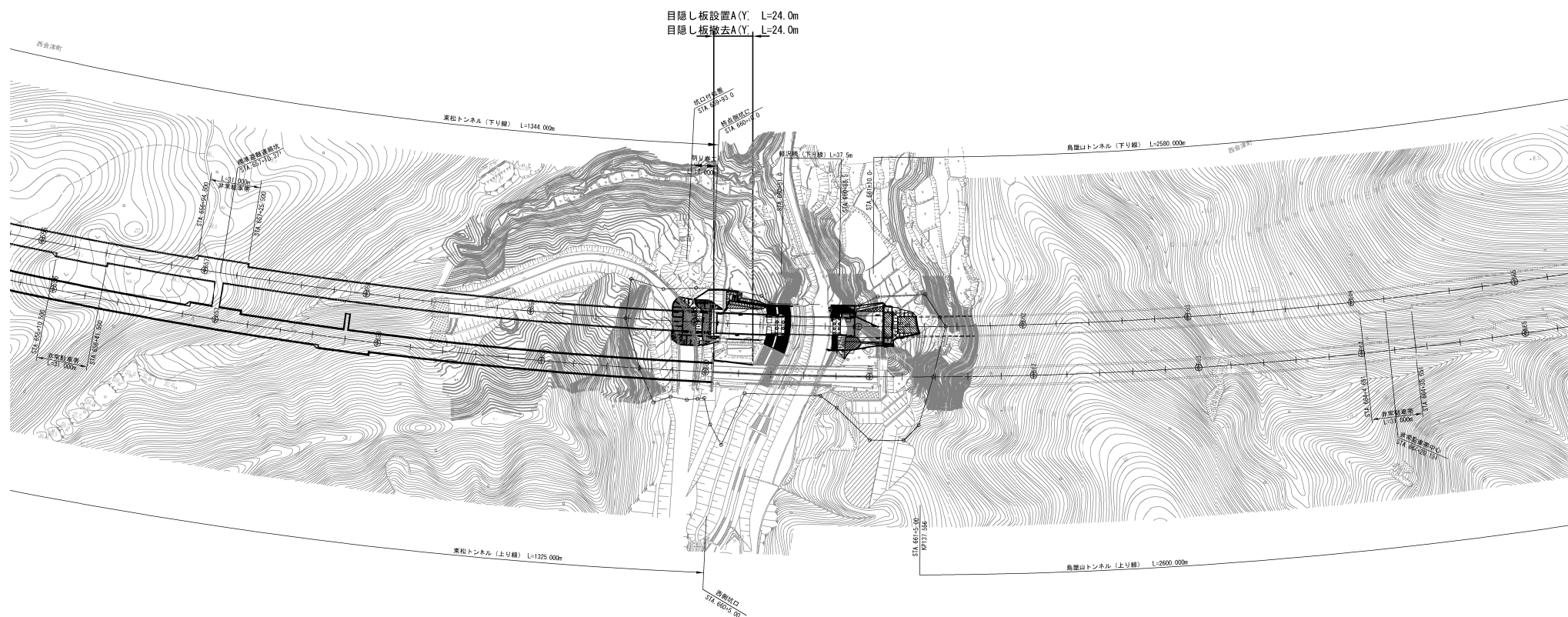
敷砂工詳細図



磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	盛土付帯工図（4）		
縮尺	1:1000	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事業者名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

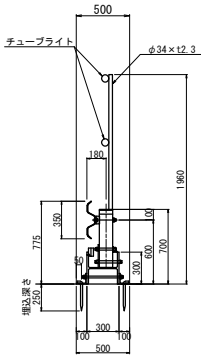
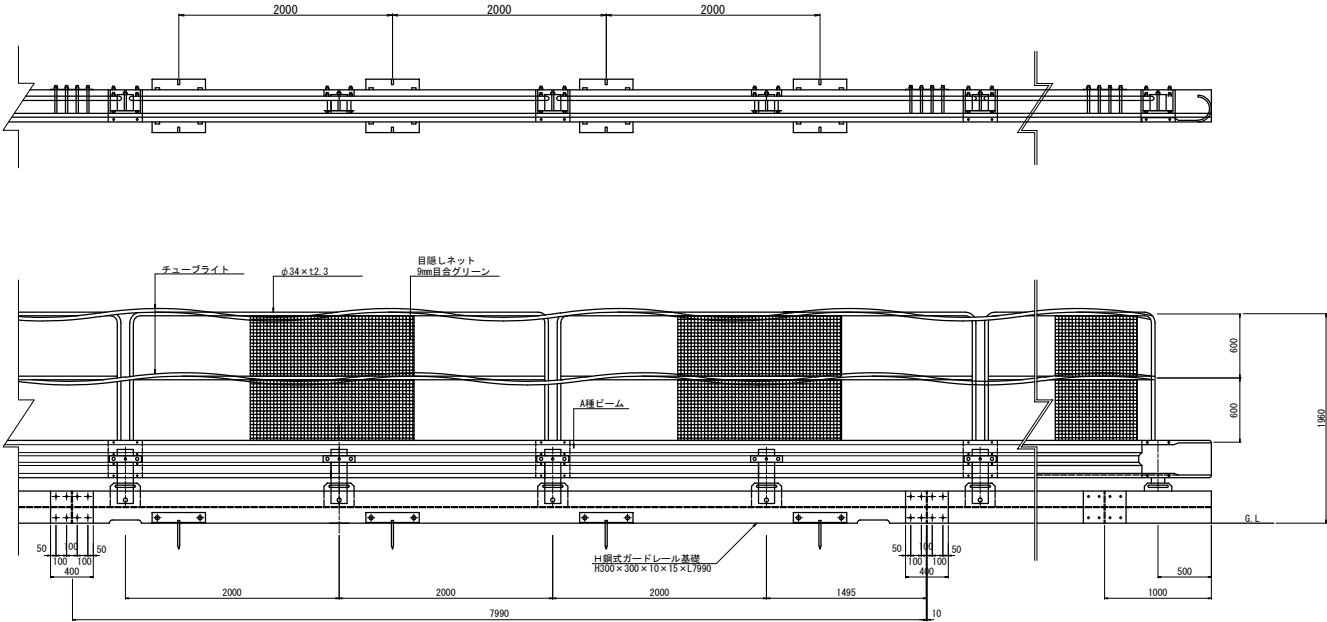


磐城自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	仮設防護工、仮囲い工 平面図（１）		
縮 尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		



磐城自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	仮設防護工、仮囲い工 平面図（2）		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

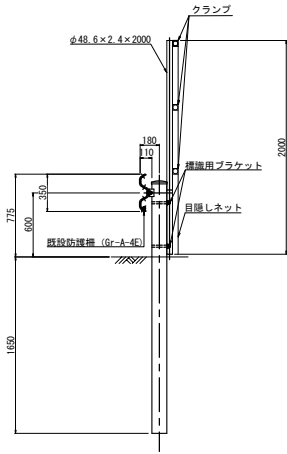
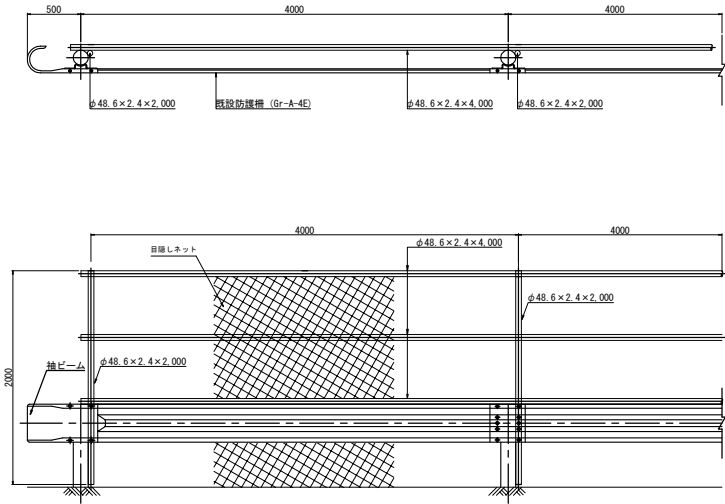
仮設防護柵A1、A2 構造図



材料表 (8mあたり)			
部 材 名	寸法・形状	数 量	単 位
ガードレール	G r - A - 2 B	2	枚
ガードレール支柱	□125×125×t4.5×500	4	本
ガードレールブラケット	t6×70×300	4	個
ブラケット取付ボルト	M20×160	4	本
ビーム継合用ボルト	M16×35	24	本
H型鋼	H300×300×10×15×7990	1	本
ジョイントプレート	t12×300×400	2	枚
ジョイント用ボルト	M20×360	8	本
ポストベースプレート	t12×225×250	4	枚
ポスト固定プレート	t8×230×125×57	4	枚
ポスト固定ボルト	M20×190×160×190	4	本
ポスト固定プレート取付ボルト	M20×50	8	本
ポスト主軸ボルト	M20×220	4	本
アンカー用アングル	t10×100×100×500	8	本
アングル取付ボルト	M20×360	8	本
アンカーピン	φ19×250×50	8	本
目隠しネット	PEラッセル 9mm目合 グリーン	2	枚
ネット用フレーム	t12×225×250	2	個
反射シート	t12×225×250	2	枚
チューブライト		16	m

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	仮設防護工 詳細図		
縮 尺	1:50	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会 津 若 松 管 理 事 務 所		

目隠し板 A 構造図
H = 2 m、支柱間隔 2 m



材料表 (1スパン4mあたり)			
部 材 名	寸法・形状	数 量	単 位
目隠しネット	PEラッセル 9mm目合 グリーン	1	枚
単管パイプ	φ48.6 x 2.4 x 2000	1	本
単管パイプ	φ48.6 x 2.4 x 4000	3	本
横断用ブラケット	φ139.8用	2	個
クランプ	φ48.6用	3	組

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	仮囲い工 詳細図		
縮 尺	1:50	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会 津 若 松 管 理 事 務 所		

立木伐採工図 (1) S=1:2,500
本線

立木伐採工 N=50本、A=約700m2
区分: 伐木(粗) (10本/100m2未満)

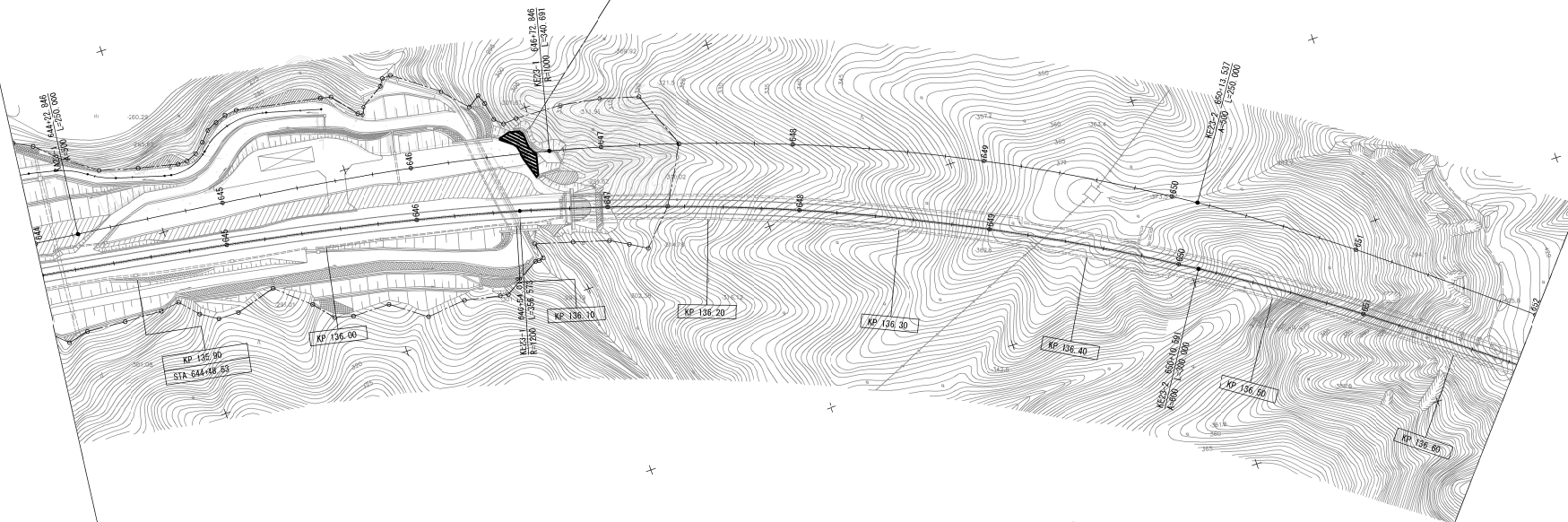
磐城自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	立木伐採工図 (1)		
縮 尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

立木伐採工図 (2)
本線

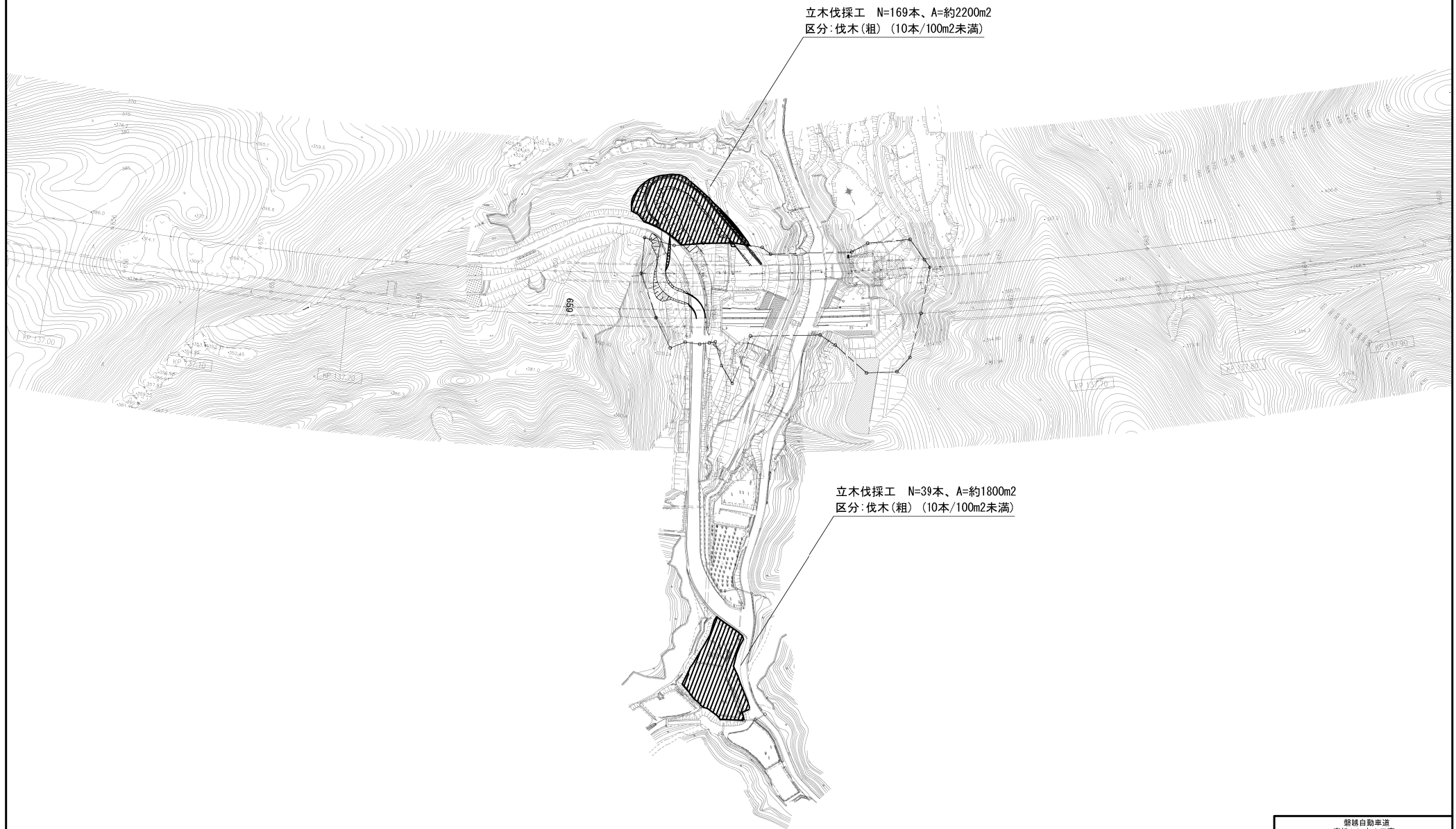
S=1:2,500

26 / 29

立木伐採工 N=10本、A=約160m²
区分: 伐木(粗) (10本/100m²未満)



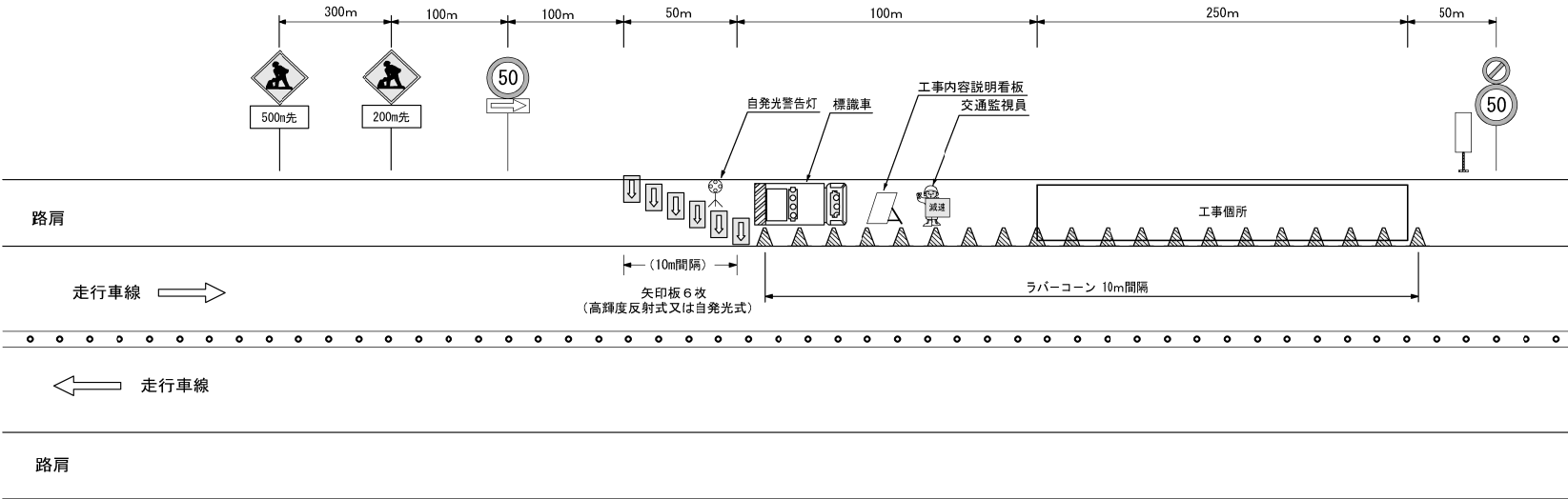
立木伐採工図(3) S=1:2500



磐城自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	立木伐採工図(3)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

交通規制図
路肩規制 I × 1

磐越自動車道（70km/h 区間 暫定2車線区間）



- ラバーコーンは、10m間隔で設置する。
- ラバーコーンは、高輝度反射タイプ（赤黄横縞模様）
- 交通監視員の使用する旗は『減速』の文字入りを使用する。
- 矢印板は、蛍光タイプのリードまたはロープで飛散防止対策を行う。

※路肩規制において予告標識板が橋梁上に設置する場合、始点側（手前）土工部へ移動し設置する。

表示においては、予告位置から600mを超える場所については、「この先」に変更する。

規制標識一覧表（発注者から貸与）

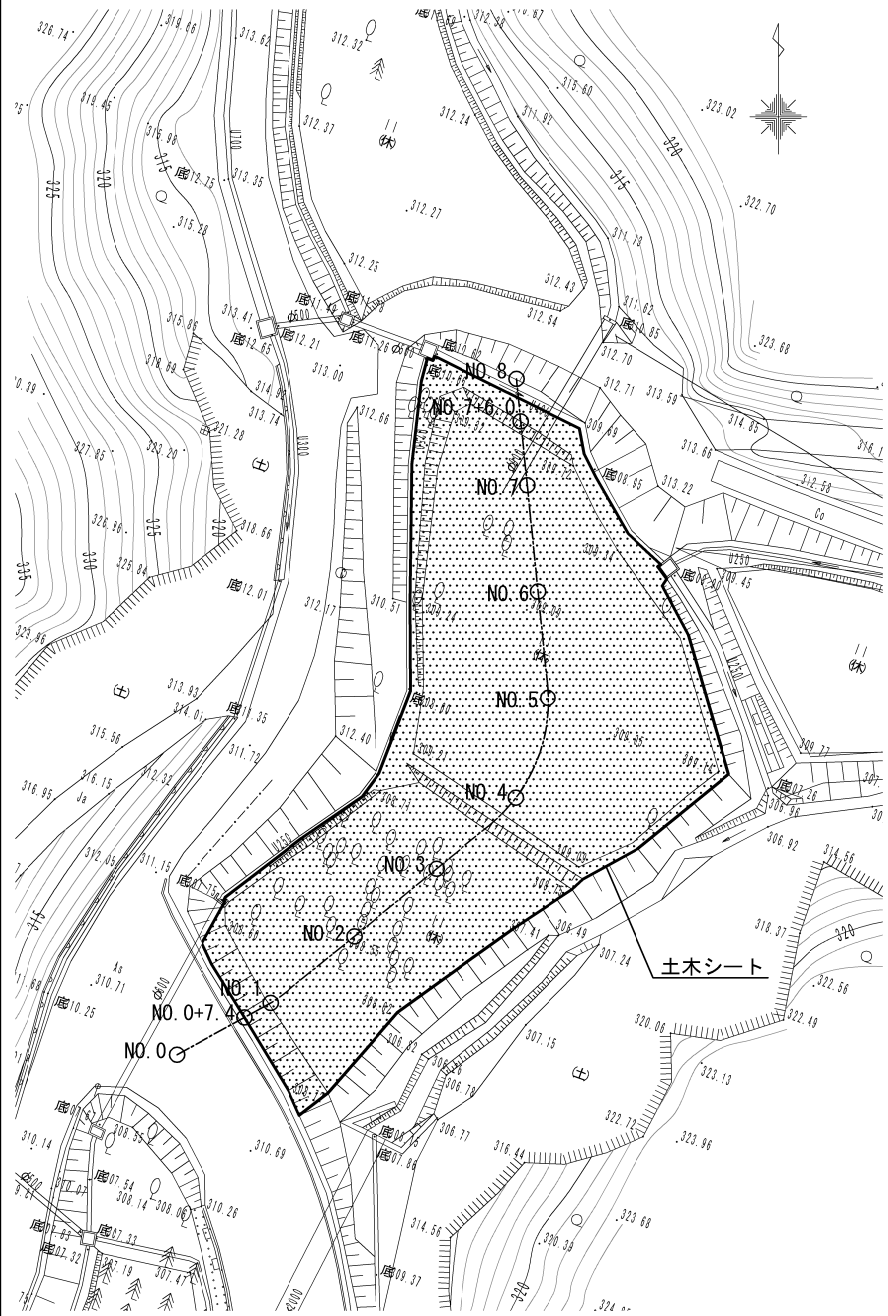
種 別	凡 例	内 容	設置箇所	設置数量	種 別	凡 例	内 容	設置箇所	設置数量
警戒標識			規制テーパー手前 200m、500m	各1枚	ラバーコーン			本線と路肩の境界部	36本
速度規制標識		規制速度50 ／ここから	規制テーパー手前 100m	1枚	工事内容説明看板 工事概要看板			工事個所の始点部	1枚
矢印板 高輝度反射式 又は自発光式			規制テーパー部	6枚	交通監視員			規制箇所	（交通規制工を含む）
自発光警告灯			規制テーパー部	1基	規制作業協力 おれ看板			規制終点部	1枚
標識車			規制テーパー部	1台	速度規制標識		規制速度50 ／ここまで	規制終点部	1枚

標識車の表示項目
2車（暫定）区間

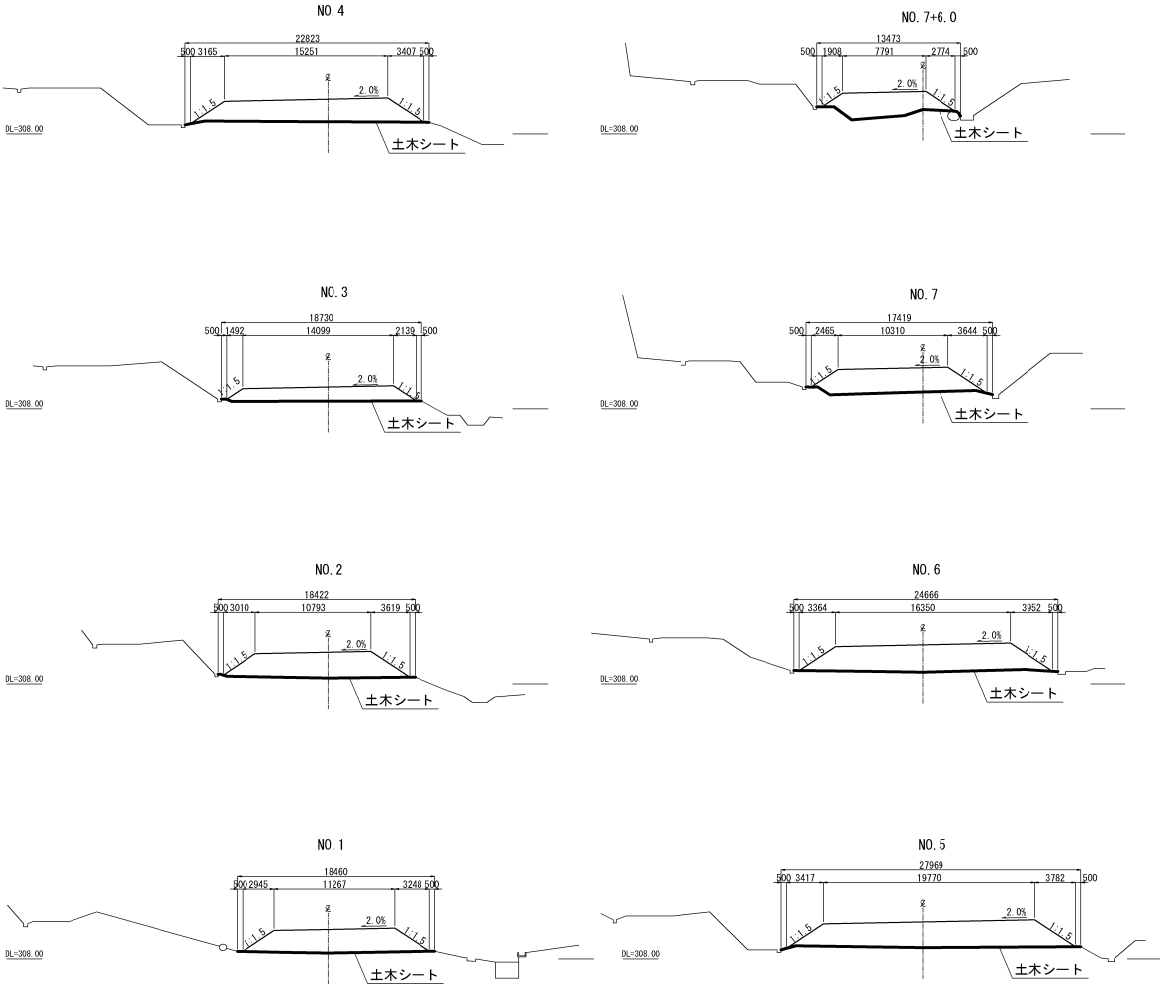
工 事
走 行 注 意

磐越自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	交通規制図 路肩規制 I×1		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

平面図



横断図



数量表

項目	単位	数量
仮設物設置工 土ホシート A	m ²	1509.4

仮設物設置工 材料表

名称	規格	単位	数量
土ホシート	ポリプロピレン系織布 (980N/5cm)	m ²	1509.4

磐城自動車道 東松トンネル工事			
図面の種類	軽沢土砂仮置場 平面・横断図	縮尺	1:500
設計会社名		図面番号	/
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		